

## 【大阪府】【大阪労働局】 府内の就労移行支援事業所の課題や就労支援策・ノウハウ等を 共有するため「職業リハビリテーション推進フォーラム」を共同開催

### 【課題・目的】

今後、障害者雇用の量的拡大を図るためには、「福祉」、「教育」、「医療」分野から「雇用」分野への移行を進めて行く必要がある。なかでも「福祉」分野における“就労移行支援事業所”の役割は重要である。

そのため、府内の就労移行支援事業所が抱えている課題や就労支援策・ノウハウ等を共有することにより、就労支援力の向上を図る。

### 【実施概要】

- ◆大阪労働局、大阪府、大阪障害者職業センターから施策や利用できる施策等を説明
- ◆先進的な取り組みをしている事業所からの事例発表
- ◆行政、障害者就業・生活支援センターと事業所の意見交換

### 【役割分担】

#### 【大阪府】

- ◆就労移行支援事業所に対する開催周知
- ◆講師派遣

#### 【労働局】

- ◆会場確保
- ◆講師派遣

### 【効果】

- ◆ 参加事業所 40施設
- ◆ うち、フォーラムを契機に、  
大阪府の支援策の利用希望 11施設  
大阪障害者職業センターの支援策の利用希望 9施設

#### ＜大阪府コメント＞

今回のフォーラムに参加した就労移行支援事業所からは、課題の共有や就労支援策・ノウハウを学ぶことができ、有意義であったとの声をいただいております。

また、就労移行に向けて、大阪障害者職業センターからアドバイスを受けるようになった事業所もあり、今後とも福祉と雇用施策との連携を強化してまいります。

#### ＜労働局コメント＞

国が進めている「福祉」、「教育」、「医療」から「雇用」への移行を進めるためには、大阪府と連携することは不可欠。

今回の事業は、大阪府、大阪障害者職業センター、大阪労働局の三者が主体的にそれぞれの役割を担うことができたので、今後も、さらなる連携を図って行きたいと考えています。